

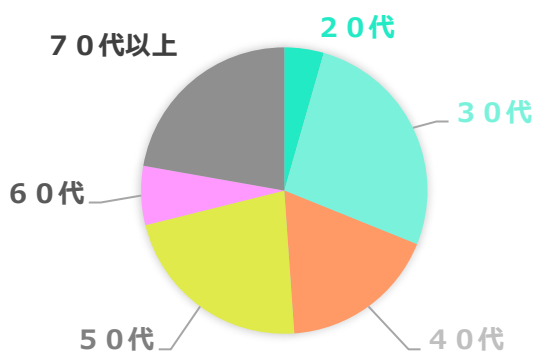
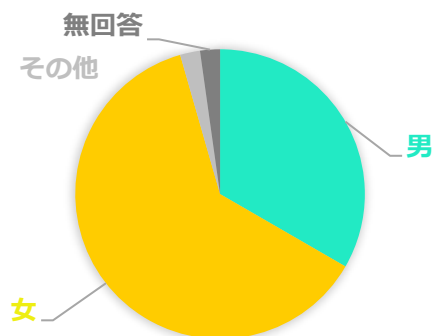
令和5年度 ワーク・ライフ・バランス講演会 アンケート結果

実施日 R5.11.8

参加人数 66人

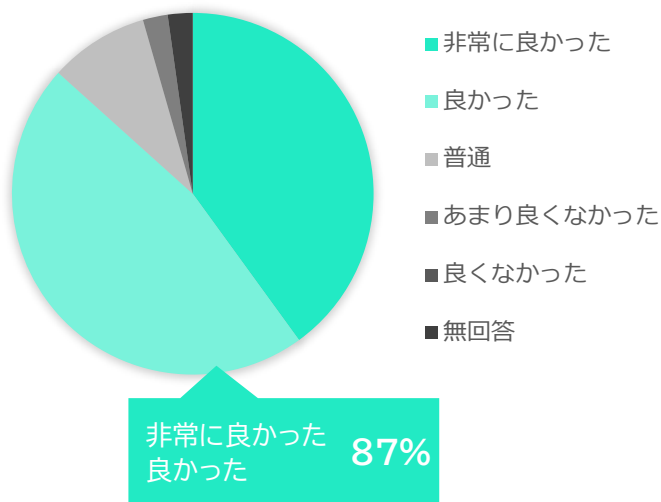
回答数 45件

【回答者属性】



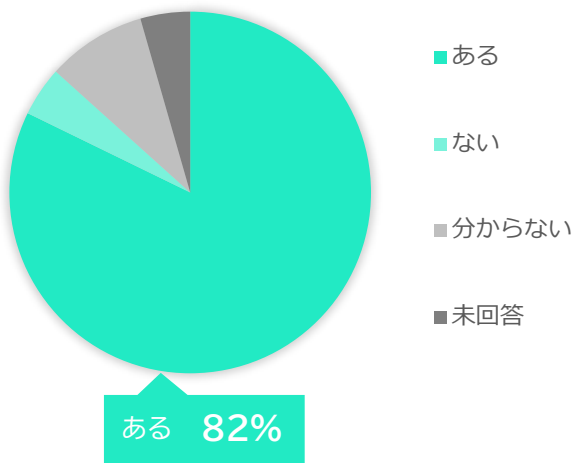
1. 本日の講演会の内容について、当てはまるものを1つ選択してください。

非常に良かった	18
良かった	21
普通	4
あまり良くなかった	1
良くなかった	0
無回答	1



2. 本日の内容で、あなたの生活や職場の取り組みの参考にできそうなことはありましたか。

ある	37
ない	2
分からない	4
未回答	2



2-2. それは、どのような点ですか。【抜粋】

仕事だけでなく地域の中でもコミュニケーションを取ることの大切さを学ぶことができました
長い目で考えたワークライフバランスを考えていきたい
老後に向けて夫婦間のコミュニケーションを円滑にしようと思いました。
生活する上で「仕事」はもちろん大事だが、プライベートの過ごし方や、コミュニケーションを取ること、地域との関わり大切さを感じました。
仕事や自分の個人的な趣味だけに没頭するのではなく、地域と関わることがないか、周りをもう少ししっかり見てみようと思います。
自分自身も長年ワーク中心の生活で、地域の事にもっと目を向けて行きたいと思いました。

3. ワーク・ライフ・バランスを進めていくために、最も重要なことは何だと思いますか。また、進めるうえで課題となっていることは何ですか。【抜粋】

より一層地域に溶け込み余暇を有意義に過ごす
夫婦間の思いやり、相手への思いやり
健康。楽しみをたくさん増やす。歳を重ねても必要とされる人間関係づくり。
一生懸命、仕事に打ち込んでいても、地域との関わりが希薄になってしまうということは課題であると思います。プライベートの過ごし方も重要だと思いました。
ワーク、ライフを同時に進めることも大事だけど、人生長い目で見てのワーク・ライフ・バランスが大切だと、初めて考えることができました。
労働環境の改善、雇用者の従業員に対する意識改革が必要。
自己意識の向上、会社の理解
男女変わりなく参加しやすい地域社会にして行くことが大切だと思いました。
家族との時間を大切にす。 企業側が残業や休日出勤ができるかでは社員を評価しない。
家族、地域のコミュニケーション